

問1 弥生時代に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏に使いを送った政治的な理由として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものを選択してください。（2015年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 「倭国大乱」と呼ばれる国内の激しい争いを鎮め、魏の皇帝から称号を得ることで国内における統治の正当性を示すため。 | 2. 律令国家の仕組みを学ぶために、魏の進んだ法制度や官僚機構を日本に導入して中央集権化を図るため。 | 3. 鉄製農具の使用を全国に普及させるため、魏から大量の鉄資源を安価に輸入する独占的な貿易ルートを確保するため。 | 4. 日本列島に迫っていた魏の軍事的侵攻を回避するため、多額の貢ぎ物を持参して講和を結ぶため。 |
|--|--|--|---|

問2 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器について、武器や工具として実用的に使われた鉄器に対し、主に豊作を祈る祭りなどの祭祀（儀式）に用いられたものを総称して何といいますか。（2026年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|-------|---------|
| 1. 青銅器 | 2. 鉄器 | 3. 埴輪 | 4. 磨製石器 |
|--------|-------|-------|---------|

問3 大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。（2021年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 高床倉庫 | 2. 竪穴住居 | 3. 環濠集落 | 4. 前方後円墳 |
|---------|---------|---------|----------|

問4 弥生時代の遺跡からは、稲作に関連する様々な道具や施設が発見されています。収穫した稲の穂首を摘み取るために用いられた石器と、穀物を湿気やネズミなどの害獣から守るために床を高くした貯蔵用の施設の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2017年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|--------------|
| 1. 石包丁と高床倉庫 | 2. 銅剣・銅矛と高床倉庫 | 3. 石包丁と竪穴住居 | 4. 和同開珎と高床倉庫 |
|-------------|---------------|-------------|--------------|

問5 弥生時代の社会や文化について述べた次の文のうち、近畿地方を中心に分布する青銅器である「銅鐸」の特徴や背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2020年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 稲作の豊作を願う祭りの道具として使われ、表面には当時の人々の生活の様子が描かれることもあった。 | 2. 死者を埋葬する際に副葬品として納められた装飾品で、魔除けなどの意味を持っていた。 | 3. 古墳の墳丘に並べられた焼き物であり、葬られた王の権威を示したり聖域を区切ったりする役割があった。 | 4. 実用的な武器として使われたのち、次第に祭祀用へと変化したもので、九州地方北部で多く出土する。 |
|--|---|---|---|

問6 中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、西暦57年に倭の奴国が朝貢した際、光武帝が印綬（印とひも）を授けたという記述があります。この記述を裏付ける資料として、福岡県の志賀島で発見された「漢委奴国王」の金印について説明した文として正しいものはどれですか。（2024年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 正方形の台座に蛇のような形のつまみがついており、江戸時代に偶然発見された。 | 2. 円形の形状に鏡のような光沢があり、邪馬台国の卑弥呼が魏から授かったものである。 | 3. 木簡と呼ばれる細長い木の板に墨で刻まれており、当時の税制度を詳しく示している。 | 4. 聖徳太子が隋の皇帝に死てた手紙の内容が、金印の表面に細かく刻まれている。 |
|--|--|--|---|

問7 西暦57年から16世紀末までの歴史的な出来事をまとめた年表において、3世紀の項目に「倭の女王が魏に使いを送る」という記述があります。この時、女王卑弥呼が中国の王朝と外交関係を結んだ主な背景や目的として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 中国の皇帝から王としての地位を認められることで、国内の統治や周辺諸国との関係を有利に進めするため | 2. 鉄資源を独占するために、朝鮮半島南部の任那（加羅）に日本府を設置する許可を得るため | 3. 仏教を正式な国教として導入するために、大陸から僧侶を招き、寺院建設の支援を受けるため | 4. 中国で確立されていた律令制度を学び、天皇を中心とした中央集権国家をいち早く形成するため |
|---|--|---|--|

問8 弥生時代に製作された青銅器のうち、釣鐘のような形をしており、表面には当時の生活の様子や動物の文様が刻まれている「銅鐸（どうたく）」は、主にどのような目的で用いられたと考えられていますか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|--|---|---|
| 1. 作物の豊かな実りを祈るなどの祭りの道具として用いられた | 2. 集落間の戦いにおいて、敵を攻撃したり威嚇したりする武器として用いられた | 3. 収穫した穀物を煮炊きしたり、保存したりするための調理器具として用いられた | 4. 衣服を織るための繊維を整えたり、糸を紡いだりするための機織り用の道具として用いられた |
|--------------------------------|--|---|---|